

12 JR呉線の機能強化等

地域政策局地域力創造課

提案の要旨

JR呉線全線の機能強化及びバリアフリーに配慮した施設整備等

現状及び課題

JR呉線は、呉市を含めた芸南地域と県庁所在地の広島市とを結ぶ重要な公共交通機関であり、通勤・通学のみならず、地域住民の日常生活に欠くことのできない交通手段です。

このため、昭和63年に沿線市町等で「JR呉線複線化等期成同盟会」を設立し、JR呉線の複線化を含めた機能強化及びその前提としての利用促進、施設環境改善等に取り組んでいます。

JR呉線の中でも、特に広駅以東の区間については、利用者の減少が著しく、列車の減便が行われるなど利便性が損なわれており、利用者の減少に歯止めを掛けるとともに利用の促進を図る取組が求められています。

このため、平成13年に、沿線4市（呉市、東広島市、竹原市及び三原市）により「瀬戸内さざなみ線利用促進委員会」を設置し、観光列車「瀬戸内マリビュー」の活用、各種イベントの開催、広報活動等の取組を行っています。

また、広駅以西の区間については、平成11年の行き違い施設を備えた3か所の駅整備、平成14年の「新広駅」の開業、平成19年の安芸阿賀駅の整備を始めとした、駅周辺施設やバリアフリー化施設の整備を含む各種機能強化に取り組んでいます。

今後も、呉市を含めた芸南地域の活性化に向け、JR呉線の機能強化等についての更なる取組が求められています。

取組状況等

- | | | |
|------|----|---|
| S63. | 5 | JR呉線複線化等期成同盟会設立（4市18町及び商工会議所等）
※H17. 4月以降、6市3町及び商工会議所等 |
| H6. | 9 | JR呉線複線化実施調査着手（H7. 3完了） |
| H11. | 2 | 呉～広島間輸送改善事業完了 |
| H13. | 10 | 瀬戸内さざなみ線利用促進委員会設置 |
| H14. | 3 | 新広駅開業：エレベーター2基設置 |
| H14. | 3 | 呉駅：エレベーター2基設置 |
| H15. | 3 | 広駅：エレベーター2基設置 |
| H16. | 6 | JR呉線活性化推進協議会設置委員会設置 |
| H17. | 10 | JR呉線観光列車運行開始 |
| H18. | 7 | JR呉線活性化検討会・JR呉線利用促進検討会設置
JR呉線活性化検討調査着手（H21. 3完了） |
| H18. | 7 | 安芸阿賀駅駅舎改築等完了：エレベーター2基設置 |
| H19. | 4 | 安芸阿賀駅周辺整備事業完了 |
| H25. | 8 | 呉駅：点状ブロック設置 |

提案の内容

- JR呉線全線の機能強化及びバリアフリーに配慮した施設整備等
広駅以東の増便及び広駅での接続改善等による利便性の向上並びにホームと車両との間の段差・隙間の解消，エレベーターの設置等による高齢者，障害者，乳幼児連れの方を始めとする誰もが安全で円滑に利用しやすい施設への改善について，JR西日本へ働き掛けること。



J R 新 広 駅